

40 ユビアカベンケイガニ

(ベンケイガニ科)

兵庫県ランク:C

Parasesarma eacis

環境省ランク:指定なし

種の概要

静岡県から沖縄諸島にかけて分布する。甲幅15mm。河口域ヨシ帯の上部を好み、高潮線付近から上側に生息する。甲は褐色で濃色の斑模様が入り、側縁に切れ込みはない。ハサミ脚は先端部が赤くなるが、個体によって爪先だけ赤いものやハサミ脚の半分近くまで赤く染まるものもある。活発で良く歩き回り、非常に素早い。近縁種のクシテガニ(その他無脊椎動物Aランク)、カクベンケイガニとは、ハサミ脚の可動指上部に並ぶ顆粒列の数が、本種は20個以上であるのに対し、クシテガニは8~9個、カクベンケイガニは10数個といずれも少なく、カクベンケイガニの場合はハサミ脚指先が赤くないことでも区別できる。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
△			○				△

県内分布

加古川市、高砂市、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨東部から西部、淡路島で記録される。神戸・阪神地域には本種の生息に適した環境がほとんどないため、近年における本種の生息が途絶えている可能性が高い。

保護上の留意点

本種の保護には、干潟後背部の海岸植物帯から陸上植物に置き換わるまでの区域の保全が必要であり、これにより本種に限らず同様の生息環境を必要とする多くの希少種を保護できると考えられる。



写真提供：増田修



※撮影個体は県外産

写真提供：渡部哲也

【執筆者】 渡部哲也